

七転一起

Life is a series of choices～人生は選択の連続だ～



沖縄市立美里中学校
進路だより 第27号
2022年10月5日
進路指導部

開邦高校の学校説明会に参加してきました

1986年に南風原町に創立された開邦高校は今年で37年目を迎えます。中高一貫教育も行われている開邦高校は学術探究科5クラス(200名)、芸術科1クラス(40名)が設置されている専門高校です。

学術探究科は、開邦中学校からの内部進学生80名を含む募集定員のため、実質120名程度の募集となります。それまでの理数科・英語科における取り組みをさらに発展させ、生徒が主体的に探究しながら論理的思考力や表現力を高める専門学科です。2年になると学術文科(人文・社会科学系)・学術理科(自然科学・数学系)を選択し、それぞれの専門性をさらに高めていきます。

芸術科は、音楽や美術を専門的に学ぶことができる県内唯一の学科で、県内外から生徒が集まってきます。音楽コース(20名)、美術コース(20名)を選んで出願し、専門科目においては少人数体制により個別指導を強化し、充実したカリキュラムが展開されています。

推薦入学では書類選考や面接以外に学術探究科は適性検査(国・数・英20分、理・社15分)の実施、芸術科は実技検査が実施されます。一般入学・第2次募集では芸術科のみ実技検査が課されます。進路だよりの12号でもお知らせしましたが、令和5年度以降(今年度入試)から一般入学における適性検査は廃止されています。

開邦高校では全生徒必修で早朝講座(7:40～8:30)や60分授業が実施されています。県内、全国的にも見直す傾向となっている早朝講座は開邦高校でもPTAを交えて実施の方法を検討中とのことでした。希望者に向けてはさらに放課後講座やK10+講座という難関国公立大学講座を実施しています。模試についても必修の全国模試と希望者模試が行われています。「自走力」自分で学ぶ力をキーワードに、学ぶことを学ぶ学校として県内外の難関大学国公立・私立大学進学を目指す「人の努力を笑わない学校」として生徒・先生一体となって頑張っているという話が印象的でした。沖縄市から遠い場所にある学校ですが、県内外から生徒が集まる学校で多様な価値観に触れ、勉強する環境が整った学校を希望する人は開邦高校を選択肢に入れてみてください。

